

募集学部・日程

試験日・試験地	方式	募集学部	出願期間	合否発表日	入学手続期間
2022年11/17(木) 大阪(本学:寝屋川キャンパス)、 大阪(天王寺)、大阪(堺)、京都、神戸、 尼崎、姫路、奈良(大和高田)、和歌山、 名古屋、岡山、広島、高松、福岡	総合評価方式	法学部 理工学部 国際学部 薬学部	11/1(火)~ 11/7(月)	12/1(木)	一括手続 12/1(木)~12/12(月)
	基礎評価方式	経済学部 看護学部 経営学部 農学部 現代社会学部 <small>理系科目型 文系科目型</small>			
11/18(金) 大阪(本学:寝屋川キャンパス)、 大阪(堺)、京都、神戸、 奈良(大和高田)、和歌山、高松	総合評価方式	法学部 理工学部 国際学部 <small>住環境デザイン学科のみ 文系科目型</small>			
	基礎評価方式	経済学部 看護学部 経営学部 農学部 現代社会学部 <small>文系科目型 全学科</small>			
	個別方式	理工学部 薬学部 <small>生命科学科のみ</small>			2次手続 12/1(木)~2023年1/16(月)

※入学手続は「一括手続」または「分割手続」のいずれかを選択できます。

選考方法

- 理工学部(建築学科・都市環境工学科・機械工学科・電気電子工学科)を除く学部・学科は試験日を選択できます。また2日間とも受験することが可能です。なお、試験日による有利・不利はありません。
- 両日とも「総合評価方式」と「基礎評価方式」については、いずれか、または両方式を選択できます。
- 農学部の11/17(木)は、**文系科目型** **理系科目型** のいずれかを選択できます(**理系科目型** は11/17(木)のみ)。
- 総合評価方式、基礎評価方式とも「スタンダード型(均等配点)」は受験必須です。「高得点科目重視型」は希望により併願できます(同一学部・学科のみ)。
- 試験日単位で最大4出願できます(11/18(金)個別方式は1学部につき1出願のみ)。合否判定は各方式の型ごとに行いますので、最大で4つの合否結果が生じることになり、例えば「4出願中、3出願が不合格で、1出願が合格」というケースも生じます。
- 「高得点科目重視型」は、受験した2科目のうち高得点の科目を200点満点に換算します。得意な科目とそうでない科目がはっきりしている受験生にとっては有利になります。なお、得点換算は本学で自動的にいきますので受験生が事前に得意科目を申告する必要はありません。
- 「総合評価方式」の高校成績点は、調査書の「全体の学習成績の状況」を10倍します。
- 「総合評価方式」の諸活動・資格点の対象は、P17を参照してください。

学部	方式	試験日	適性検査2科目	高校成績点	諸活動・資格点	満点	合否判定
法学部 国際学部 経済学部 経営学部 現代社会学部 看護学部 農学部	総合評価方式	11/17(木)	スタンダード型(均等配点) 150点 150点	50点	25点	375点	合格判定
	総合評価方式	11/17(木)	高得点科目重視型 高得点科目 200点 100点	50点	25点	375点	合格判定
	基礎評価方式	11/17(木)	スタンダード型(均等配点) 150点 150点			300点	合格判定
理工学部	基礎評価方式	11/18(金)	高得点科目重視型 高得点科目 200点 100点			300点	合格判定
	個別方式	11/18(金)	適性検査2科目 150点 150点			300点	合格判定

適性検査科目

(1科目60分 100点満点)

学部	科目名	科目名	科目名
法学部	英語	国語	
国際学部	英語	国語	
経済学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択	
経営学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択	
現代社会学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択	
理工学部	11/17(木)	生命科学科 住環境デザイン学科 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子工学科	化学(X)/生物から1科目選択
	11/18(金)	住環境デザイン学科 文系科目型	数学(Y)
	11/17(木)	生命科学科 [個別方式]	英語/物理から1科目選択
	11/18(金)	生命科学科 [個別方式]	英語
薬学部	11/17(木)	生命科学科 [個別方式]	化学(X)
	11/18(金)	生命科学科 [個別方式]	化学(Y)
看護学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択	
農学部	11/17(木)	理系科目型 全学科	英語
	11/17(木) 11/18(金)	文系科目型 全学科	数学(Y)/化学(X)/生物から1科目選択

- ①選択科目は試験当日に選択
- ②出題形式は全問マークセンス方式による選択式

英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

基礎評価方式のみ、みなし得点制度を利用できます。詳しくはP18を参照してください。

他学部併願制度

1回の受験で2学部・学科を同時併願することができます。合否判定はそれぞれの学部・学科で行います。詳しくはP12を参照してください。

第二志望制度(入学検定料無料)

学部・学科により第二志望制度を設けています。詳しくはP12を参照してください。

出願パターン・入学検定料

入学検定料割引制度により、同一試験日に3出願以上する場合、3出願目が**無料**になります。ただし同一試験日に、個別方式と総合評価方式または基礎評価方式への併願はできません。

総合評価方式	スタンダード型	高得点科目重視型	基礎評価方式	スタンダード型	高得点科目重視型	併願検定料合計額
●	●	●	●	●	●	30,000円
●	●	●	●	●	●	30,000円
●	●	●	●	●	●	35,000円
●	●	●	●	●	●	35,000円
●	●	●	●	●	●	35,000円
●	●	●	●	●	●	35,000円
●	●	●	●	●	●	35,000円
●	●	●	●	●	●	40,000円

募集学部・日程

試験日・試験地	募集学部	出願期間	合否発表日	入学手続期間
2022年12/15(木) 大阪(本学:寝屋川キャンパス)	法学部 国際学部 経済学部 経営学部 現代社会学部	11/25(金)~12/5(月)	12/24(土)	一括手続 12/24(土)~2023年1/16(月)
	理工学部 薬学部 看護学部 農学部			

選考方法

- 「総合評価方式」「基礎評価方式」のいずれか、または両方式を選択できます(同一学部・学科のみ)。合否判定は方式別に行いますので、両方式を出願する場合は、例えば「総合評価方式が合格」「基礎評価方式は不合格」というケースも生じます。
- 「総合評価方式」の高校成績点は、調査書の「全体の学習成績の状況」を10倍します。
- 「総合評価方式」の諸活動・資格点の対象は、P17を参照してください。
- 指定科目の配点を200点満点に換算します。
- 現代社会学部は適性検査1科目の配点を200点満点に換算します。

法学部 国際学部 経済学部 経営学部 理工学部 農学部	<b>総合評価方式</b> 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 50点 + 25点 = 満点 375点 →P17参照	合格判定
	<b>基礎評価方式</b> 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 = 満点 300点	合格判定
現代社会学部	<b>総合評価方式</b> 適性検査 1 科目 200点 + 面接 100点 + 高校成績点 50点 + 諸活動・資格点 25点 = 満点 375点 →P17参照	合格判定
	<b>基礎評価方式</b> 適性検査 1 科目 200点 + 面接 100点 = 満点 300点	合格判定
薬学部 看護学部	<b>総合評価方式</b> 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 面接 100点 + 高校成績点 50点 + 諸活動・資格点 25点 = 満点 475点 →P17参照	合格判定
	<b>基礎評価方式</b> 適性検査 2 科目 指定科目 200点 100点 + 面接 100点 = 満点 400点	合格判定

適性検査科目

(1科目60分 100点満点)

学部	科目名	
	指定科目	
法学部	英語	国語
国際学部	英語	国語
経済学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択
経営学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択
理工学部	生命科学科	化学/生物から1科目選択
	住環境デザイン学科 建築学科 都市環境工学科 機械工学科 電気電子工学科	数学(Y)
		英語/物理から1科目選択
		英語/数学(Y)から1科目選択
薬学部	化学	英語/数学(Y)から1科目選択
看護学部	英語	国語/数学(X)から1科目選択
農学部	農業生産学科 応用生物科学科 食品栄養学科	数学(Y)/化学/生物から1科目選択
	食農ビジネス学科	国語/数学(X)から1科目選択
現代社会学部		国語

- ①選択科目は試験当日に選択
- ②出題形式は全問マークセンス方式による選択式

面接の形式等(現代社会学部・薬学部・看護学部)

学部	形式・内容	所要時間
現代社会学部	【形式】グループ面接(1グループ5人程度:受験者数により若干増減します) 【内容】志望動機や、将来の目標・夢とその実現を目指すために大学で学びたいことや挑戦したいこと、現代社会の抱える課題や、社会に対する疑問について、自分なりに探究したいことは何か、などについて質問します。また、高校生活で精力的に取り組んできた活動(例えば、探究活動、課外活動、ボランティア活動など)についても確認します。	1グループ 30分程度
薬学部	【形式】グループ面接(1グループ5人程度:受験者数により若干増減します) 【内容】志望動機や、将来の目標・医療・健康・福祉に対する興味や考えなどについて質問します。医療人を目指す者としての資質・能力などを評価すると同時に、6年間の勉学に真剣に取り組む強い意思があるかなどを確認します。	1グループ 20分程度
看護学部	【形式】グループ面接(1グループ5人程度:受験者数により若干増減します) 【内容】志望動機や、将来の目標・夢などについて将来看護職者となるための素養を身につけているかを確認します。また、医療現場で起こることが想定される出来事に対して、自分の意見を述べられるかについても確認することがあります。なお、その出来事に対しての正しい判断を問うのではなく、自らの意見を合理的に説明できるかをみるものです。 ※医療人を目指す者としての資質・能力などを評価します。	1グループ 20分程度

英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

基礎評価方式のみ、みなし得点制度を利用できます。詳しくはP18を参照してください。

第二志望制度(入学検定料無料)

学部・学科により第二志望制度を設けています。詳しくはP12を参照してください。

出願パターン・入学検定料

総合評価方式	●		●
基礎評価方式		●	●
	▼	▼	▼
入学検定料・併願検定料合計額	30,000円	30,000円	35,000円

出題範囲

科目名	出題範囲
英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B
数学(X)	数学Ⅰ・数学A
数学(Y)	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)
物理	物理基礎
化学	化学基礎・化学
生物	生物基礎・生物(①生命現象と物質、②生殖と発生、③生物の環境応答)

諸活動・資格点

主体的な取り組みを評価します。

- ①全学部対象
- ②各評価事項については、各種活動の種類・実績、資格の種類等に応じて点数化します。
- ③取得資格における資格取得年月日は問いません。
- ④出身学校において確認可能な項目に限ります。

(注意)複数の評価事項に該当する場合、

- (1)同区分の評価事項については、最高実績のみを採用し、重複加算はしません。
- (2)異区分の評価事項については、25点を限度として加算します。

区分	評価(点数)				
	15点	10点	8点	6点	2点
生徒会等活動	生徒会会長を1期以上つとめる	生徒会執行部役員を1期以上つとめる	体育祭・文化祭の実行委員長を1期以上つとめる	—	—
課外活動	主将または部長を1期または1年以上つとめる	副主将または副部長を1期または1年以上つとめる	—	—	出願時までに同一クラブに2年以上継続して在籍(同好会・サークル、マネージャーを含む)
その他	在学中に、6カ月以上の海外留学経験がある	—	—	—	皆勤賞(欠席0日)または精勤賞(1~3日間の欠席) ※高校1年次~出願時まで

(注意)皆勤賞または精勤賞に該当するかは、受験生の出身高校の定める基準に準じて判断します。

英語資格等保持者優遇制度(みなし得点制度)

- ①全学部対象(B日程の現代社会学部を除く)
- ②基礎評価方式のみ
- ③2020年4月以降に合格または取得したスコアを対象とします。
- ④右表に示すいずれかの条件を満たし、当該制度の適用を希望する場合、英語適性検査の得点にみなして換算します。なお、合否判定には、本制度により換算した「みなし得点」と実際に受験して得た英語適性検査の得点のうち、高得点の方を利用します。
- ⑤各入試の出願期間内に合否が発表されていない英語試験の結果は対象としません。

- (注意)1.満点の100%に該当する場合は、英語適性検査の受験を免除します。ただし、「総合評価方式」を併願する場合は、英語適性検査の受験が必要です。  
2.満点の90%、満点の80%に該当する場合は、英語適性検査の受験が必要で、欠席した場合は不合格となります。  
3.従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも対象とする。  
4.TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコア

英語試験名	適性検査「英語」		
	満点の100% <sup>注1</sup>	満点の90% <sup>注2</sup>	満点の80% <sup>注2</sup>
実用英語技能検定 <sup>注3</sup>	「1級or準1級合格」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア2300点以上」	「2級合格(CSEスコア2125点以上)」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア2125点以上」	「2級合格」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア1950点以上」
GTEC(4技能版)[オフィシャルスコアに限る]	1190点以上	1075点以上	960点以上
TOEIC® L&R/TOEIC® S&W [IP不可] <sup>注4</sup>	1560点以上	1355点以上	1150点以上
TOEIC® L&R	785点以上	668点以上	550点以上
TOEFL iBT® [ITP不可]	72点以上	57点以上	42点以上
IELTS	5.5以上	5.0以上	4.0以上
TEAP(4技能)	309点以上	267点以上	225点以上
TEAP CBT	600点以上	510点以上	420点以上
ケンブリッジ英語検定	160点以上 [B1 Preliminary以上受験]	150点以上 [B1 Preliminary以上受験]	140点以上 [B1 Preliminary以上受験]

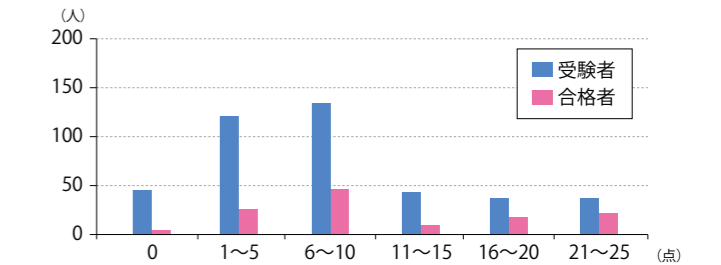
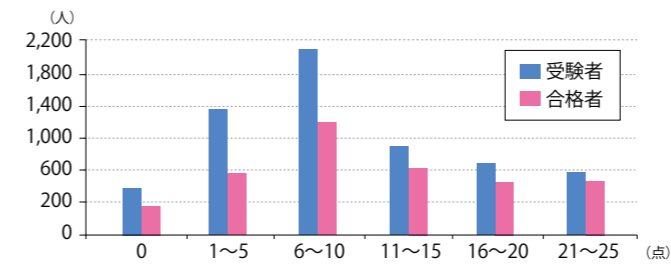
前年度入試 総合評価方式 受験・合格者の諸活動・資格点得点状況・分布

A日程 (単位:点) (25点満点)

学部・学科	受験者	合格者		
		平均点	最低点	
法学部 法律学科	10.2	25	11.7	
国際学部 国際学科	10.6	25	11.0	
経済学部 経済学科	8.5	25	10.9	
経営学部 経営学科	8.8	25	12.5	
理工学部	生命科学科	9.6	25	10.5
	住環境デザイン学科	10.0	25	11.1
	建築学科	9.5	25	10.8
	都市環境工学科	9.4	25	9.4
	機械工学科	8.8	25	8.4
薬学部 薬学科	11.1	25	12.5	
看護学部 看護学科	10.9	25	13.9	
農学部	農業生産学科	10.6	25	11.2
	応用生物科学科	10.0	25	10.6
	食品栄養学科	10.1	25	10.7
	食農ビジネス学科	11.4	25	11.1

B日程 (単位:点) (25点満点)

学部・学科	受験者	合格者		
		平均点	最低点	
法学部 法律学科	7.3	23	9.7	
国際学部 国際学科	8.4	25	11.9	
経済学部 経済学科	7.8	23	9.2	
経営学部 経営学科	8.2	25	13.0	
理工学部	生命科学科	7.7	20	9.8
	住環境デザイン学科	12.0	21	18.3
	建築学科	6.1	10	5.7
	都市環境工学科	10.8	21	10.0
	機械工学科	6.9	24	11.0
薬学部 薬学科	10.6	25	13.3	
看護学部 看護学科	10.2	25	15.3	
農学部	農業生産学科	18.0	25	16.5
	応用生物科学科	4.6	14	9.3
	食品栄養学科	9.7	25	12.8
	食農ビジネス学科	12.7	22	17.7



前年度入試 総合評価方式 受験・合格者の高校成績(全体の学習成績の状況)

A日程

学部・学科	受験者	合格者		
		平均	最低	
法学部 法律学科	3.8	4.9	4.0	
国際学部 国際学科	3.8	5.0	3.9	
経済学部 経済学科	3.7	5.0	3.9	
経営学部 経営学科	3.7	5.0	4.1	
理工学部	生命科学科	3.9	5.0	3.9
	住環境デザイン学科	3.8	5.0	3.9
	建築学科	3.8	5.0	4.0
	都市環境工学科	3.8	5.0	3.8
	機械工学科	3.7	4.9	3.8
薬学部 薬学科	4.0	5.0	4.1	
看護学部 看護学科	3.9	4.9	4.1	
農学部	農業生産学科	3.7	4.8	3.8
	応用生物科学科	3.7	4.9	3.7
	食品栄養学科	3.8	5.0	3.9
	食農ビジネス学科	3.6	4.7	3.6

B日程

学部・学科	受験者	合格者		
		平均	最低	
法学部 法律学科	3.6	4.6	3.8	
国際学部 国際学科	3.7	4.8	4.1	
経済学部 経済学科	3.6	4.7	3.7	
経営学部 経営学科	3.6	4.6	3.8	
理工学部	生命科学科	3.5	4.5	3.7
	住環境デザイン学科	3.6	4.3	3.7
	建築学科	3.7	4.6	4.0
	都市環境工学科	3.7	4.3	3.8
	機械工学科	3.3	4.1	3.7
薬学部 薬学科	3.7	5.0	3.8	
看護学部 看護学科	3.9	4.7	4.2	
農学部	農業生産学科	4.2	4.6	4.5
	応用生物科学科	3.3	4.2	3.3
	食品栄養学科	4.0	4.7	4.3
	食農ビジネス学科	3.9	4.7	4.0

区分	試験・資格名 (主催団体名等)	評価(点数)				
		15点	13点	10点	6点	3点
英語	実用英語技能検定(日本英語検定協会) <sup>注1</sup>	「1級or準1級合格」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア2300点以上」	「2級合格(CSEスコア2125点以上)」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア2125点以上」	「2級合格」もしくは「準1級以上受験によるCSEスコア1950点以上」	「準2級合格」もしくは「2級以上受験によるCSEスコア1700点以上」	3級合格
	GTEC(4技能版)[オフィシャルスコアに限る] (ベネッセコーポレーション)	1190点以上	1075点以上	960点以上	690点以上	270点以上
	TOEIC L&R/TOEIC S&W [IP不可] <sup>注2</sup> (国際ビジネスコミュニケーション協会)	1550点以上	1355点以上	1150点以上	625点以上	320点以上
	TOEIC®(L&R) [IP不可] (国際ビジネスコミュニケーション協会)	785点以上	668点以上	550点以上	400点以上	300点以上
	TOEFL iBT® [ITP不可](国際教育交換協議会)	72点以上	57点以上	42点以上	35点以上	28点以上
	IELTS(Academic Module)(日本英語検定協会)	5.5以上	5.0以上	4.0以上	3.0以上	2.0以上
	TEAP(4技能)(日本英語検定協会)	309点以上	267点以上	225点以上	135点以上	—
	TEAP CBT(日本英語検定協会)	600点以上	510点以上	420点以上	235点以上	—
	ケンブリッジ英語検定(ケンブリッジ大学英語検定機構)	160点以上 [B1 Preliminary以上受験]	150点以上 [B1 Preliminary以上受験]	140点以上 [B1 Preliminary以上受験]	120点以上 [A2 Key以上受験]	—
	日本語	日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会)	1級	準1級	2級	準2級
文章読解・作成能力検定(日本漢字能力検定協会)		—	—	2級	準2級	3級
日本語検定(日本語検定委員会)		1級	準1級	2級	準2級	3級
情報・パソコン	情報処理技術者試験(情報処理推進機構)	基本情報技術者	情報セキュリティマネジメント	ITパスポート	—	—
	情報処理検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	ビジネス情報部門1級 または プログラミング部門1級	—	ビジネス情報部門2級 または プログラミング部門2級
	情報技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
	パソコン利用技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
	ビジネス文書実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	—	ビジネス文書部門1級 および速度部門1級	ビジネス文書部門2級 および速度部門2級
簿記	簿記検定試験(日本商工会議所)	1級	—	2級	—	3級
	簿記実務検定試験(全国商業高等学校協会)	—	—	1級	1級会計または 1級原価計算	2級
珠算	珠算能力検定試験(日本商工会議所)	—	—	—	1級	準1級 または2級
	実用数学技能検定(日本数学検定協会)	—	—	1級	準1級	2級
数学・計算	計算技術検定試験(全国工業高等学校長協会)	—	—	1級	—	2級
	危険物取扱者乙種(消防試験研究センター)	—	—	—	取得	—
その他	日本農業技術検定(全国農業会議所)	—	—	1級	2級	3級
	ニュース時事能力検定(日本ニュース時事能力検定協会)	1級	2級	準2級	—	3級

(注意)1.従来型、CBT、S-CBT、S-Interviewのいずれも可  
2. TOEIC® S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコア